

令和8年度 第2回

日南市教育委員会

会議録

令和8年5月22日（金） 午後3時から
日南市役所・別館1階会議室2

1 会議の名称 令和8年度第2回日南市教育委員会 定例会議

2 会議日時 令和8年5月22日（金）
午後3時00分から午後5時00分まで

3 出欠確認

(1) 出席委員 北林 克彦 別府 信一 佐藤 泰信

八木 真紀子 谷口 智子

(2) 事務局 学校教育課長補佐兼管理係長

学校教育課教育係長

生涯学習課長補佐兼生涯学習係長

国スポ・障スポ推進室長補佐

学校教育課管理係副主幹

4 場所 日南市役所・別館1階会議室2

5 傍聴者 0名

6 開会

【藏富副主幹】

「皆様、お疲れ様です。定刻となりましたので、ただ今から、令和8年度第2回日南市教育委員会定例会議を開会いたします。通常、会議の進行は教育長が務められますが、議事に入るまでの会議の冒頭のみ事務局にて進行させていただきますので、よろしくお願いいたします。」

7 出席者及び傍聴者確認

【藏富副主幹】

「定例会議資料1ページの会次第に沿って進行させていただきます。出席者確認につきまして、教育委員は全員出席されております。事務局については教育部長及び生涯学習課長が出張、学校教育担当監が都合により不在であり、学校教育課から上村課長補佐、崎村教育係長、担当者が出席、生涯学習課から佐藤課長補佐、国スポ・障スポ推進室の谷口室長補佐が出席しております。」

「傍聴者は本日いらっしゃいません。」

8 教育長及び教育委員の就任について

【藏富副主幹】

「3番の教育長及び教育委員の就任についてです。まず、教育長の就任でございます。氏名は〈北林 克彦〉教育長です。任期は令和8年5月19日から、令和11年5月18日までの3年間で、1期目となります。」

「続いて教育委員の再任です。氏名〈八木 真紀子〉委員です。任期は令和8年5月19日から令和12年5月18日までの4年間、通しでは就任2期目となります。」

「次の活動報告の後に自己紹介いただきたいと思います。その他、詳細については資料最終ページに名簿を掲載しておりますので、御確認ください。」

つづきまして、活動報告に移ります。

9 活動報告

(1) 教育長活動報告

【藏富副主幹】

まず、教育長活動報告について事務局より御報告いたします。

第1回定例会議の翌日、4月25日から5月18日までは都甲前教育長が務められました公務について掲載しております。

- ① 4月25日に多目的体育館での日南市スポーツ少年団結団式。
- ② 4月28日、ふれあい健やかセンター5階にて第2回校長会。
- ③ 同日同会場にて令和8年度部活動指導者委嘱状交付式及び研修会に御出席。
- ④ 5月11日、別館2階会議室4にて部課長会で退任の御挨拶をされました。
- ⑤ 5月12日、教育長室にて引継ぎ。
- ⑥ また、同日別館1階会議室3で南那珂育英会理事会に出席しております。
- ⑦ 5月13日、宮崎県の国スポ・障スポ実行委員会事務局長が来庁され、市長室にて懇談。
- ⑧ 翌日5月14日、校長会の方々と教育委員会応接室にて懇談。
- ⑨ 同日、道の駅きたごうで開催された北郷自治会・まちづくり協議会の定例会にともなう意見交換会のための懇親会に出席。
- ⑩ 5月15日、県租税教育中央協議会総会に県電ホールへ出張されました。
- ⑪ 5月17日、吾田中学校の体育大会を来賓として観覧されております。後ほど教育委員の皆様からも体育大会のお話を伺えたらと思います。
- ⑫ 5月18日、市長室で退任辞令の交付を受けられまして、その後は日南商工会議所青年部が表敬来庁と記載しておりますが、実際は学校の先生方や市職員はもちろん、ゆかりある多くの方が表敬されました。
- ⑬ 続けて5月19日に北林教育長の就任辞令、八木教育委員の再任辞令交付式が市長室にて行われました。事務局には北林教育長の元同僚や教え子からお祝いの鉢花が届けられており、就任にあたり職員に御挨拶いただきました。

- ⑮ 翌日の５月２０日、ひなたの宿にて令和８年度日南市スポーツ協会理事会及び懇親会に来賓出席されております。
- ⑯ また、同日まなびピアで開催された令和８年度日南市ＰＴＡ協議会総会に出席されております。
- ⑰ 昨日の５月２１日、宮崎県防災庁舎に令和８年度第２回宮崎県統合型校務支援システム共同調達・運用協議会総会に出席のため出張されております。
- ⑱ そして本日、５月２２日、ここ別館１階会議室２にて令和８年度第２回日南市教育委員会定例会議が開催されております。
続いて委員の皆様様の活動報告をお願いいたします。

(2) 委員活動報告

【別府委員】

では、私から活動報告をさせていただきます。

５月１７日の日曜日、北郷小中学校の運動会に出席いたしました。

今年のスローガンが「獅子奮迅新たな伝説を築き上げろ」ということで、生徒の皆さんがスローガンのとおり、競技や応援に全力で取り組む姿がとても印象的で、天気にも恵まれた素晴らしい運動会でした。

中でも特に印象に残ったのは、中学校の男性の先生だと思うのですが、帽子からウエアから靴まで真っ白なコーディネートで、所属する団の子どもと一緒にしゃいで応援されていて、こんな素敵な先生がいるんだと思いました。それからＰＴＡ会長とお話しさせていただいたところ、その先生は去年も子どもと一緒に踊って盛り上げてくださったそうで、そんな先生に子どもたちも引っ張られて盛り上がっているのを見て、こういった先生が日南市に１人でも多く増えていったらもっといい環境になるだろうと感じた、素晴らしい運動会でした。

私からの活動報告は以上です。

【佐藤委員】

私は５月１７日に油津中学校の体育大会に出席させていただきました。

そのなかで少し悩んでしまったことが、依頼はなかったのですが、いただいたプログラムに来賓挨拶の記載がありましたので、念のために挨拶文を考えて応援団に合わせて青をあしらった服や赤い小物を準備してドキドキしていました。結果として来賓挨拶はなかったため、次の機会に活用したいと思います。

油津中学校は、私の子どもがお世話になった学校でして、生徒数は当時の３分の１くらいに減ってしまっていて、子どもの少なさを実感したのですが、挨拶の礼儀正しさや集団行動の伝統はしっかり残っていてすばしかったです。

運動会の流れで新しかったのは、団技の合間に作戦会議があり、子どもが自分たちで考える修正の時間が設けられていました。

また、最後の種目がリレー等の競技ではなく、桜エイサーの太鼓演舞となっていて、指導者に地域の方々が参加されており、地域が一体となって体育大会が締めくくられましたので、地区のスポーツフェスタなどの行事にも興味を惹かれました。

それから、私は子ども食堂の活動をしていることと、直近で社会福祉協議会の子どもの居場所づくり実績報告をいただいたこともあり、伝統の規律ある挨拶や集団行動を違う視点で見えますと、不登校の子どもたちのなかには苦手な子がいて同調圧力を感じるかもしれないと感じました。不登校の子どもたちと接する際に意識しておきたいと思います。

私からの報告は以上です。

【谷口委員】

私は5月16日の土曜日に、榎原小学校と榎原中学校の合同体育大会に出席しました。初めて自分の子どもが通う学校以外の体育大会参加でしたので、しっかり応援に加われるか不安でしたが、子どもたちの暑いなかでの応援や競技の頑張りを見ている、私も夢中で応援していました。

榎原小学校と榎原中学校の合同でもあまり生徒数が多くはなかったのですが、中学生が小学生の面倒をしっかりとみているのがわかりました。小学生が「お兄ちゃんと一緒に」と言って走ったり、暑くて座り込んでいる小学生を中学生が「あともう少しだよ」と励ましている姿に、小学生と中学生の仲が良いことが微笑ましかったです。

また、教育委員としてはありませんが、5月20日にまなびピアで日南市PTA協議会の総会がありまして、教育長から温かい祝辞をいただきました。教育長がどんな方なのか楽しみにしてはいて、お話しがとても面白く、他の公務でしっかり御挨拶できなかったのが残念でした。

活動の反省として、体育大会の来賓席が指定ではなく、市議会議員の方が座られる前列以外の自由席でしたが、前列が空いている状態が続いたこともあり、しっかり前列で見たいことを伝えて座るまで時間を要してしまったことが、経験不足だと感じました。

私からは以上です。

【八木委員】

すみません、私は所用で運動会に参加できなかったのですが、皆さんのお話を聴いて、行けなかったことがとても残念です。

教育委員の活動ではありませんが、今年の連休は6日間ボランティアで子どもたちや保護者の方と、博物館やえほんの郷といった場所で自然教室を開催しました。

子どもたちの自然離れが進んでいると感じるとともに、保護者の方も小魚を網です

くうことなど、経験されていないことが多いことを知りました。施設のなかでは子どもたちも保護者の方も癒やされて良い雰囲気、自然のなかではゆっくりと時間が流れると感想を持たれていました。自然教育という体験の必要性を改めて感じました。

以上です。

【藏富副主幹】

ありがとうございました。

では、ここで北林教育長から自己紹介と八木委員から抱負をいただき、委員の皆様からも自己紹介をお願いいたします。

【北林教育長】

こんにちは。先程、紹介いただきました〈北林 克彦〉です。

5月19日に就任しまして、1週間も経過しておりませんが、早くもたくさんの行事等に参加させていただくなかで、日南市の教育長という職責の重さを改めて実感しています。教育委員の皆様のお話を聴いて、とても明るく子どもたちや学校をいろいろな角度から見ていただいていると感じ、非常に安心しました。

これまでの教員経験や宮崎県教育委員会での経験を活かしながら、教育委員の皆様のような視点から協力いただき、日南市の子どもたちのために努めて参りたいと考えておりますので、お力添えをお願いいたします。

【八木委員】

2期目を就任しました〈八木 真紀子〉です。

前教育長よりせめて2期はお願いすると承りまして、お引受けいたしました。

以前、母親の立場として2期務めた後に間を空けて今度は経験者として就任し、2期目を迎えております。その間に教育長は4人の方が就任されました。

日南市の教育委員会というのは、〈開かれた教育委員会、夢を語る教育委員会、そして出かける教育委員会〉を掲げ、楽しく子どもたちのことを語ったりなど勉強させていただきます。力不足ですけど、これからも頑張っていきますので、よろしくをお願いいたします。

【別府委員】

今年度で7年目になります〈別府 信一〉と申します。

北林教育長とは何度かお会いしておりまして、1番思い出に残っているのが、ちょうど10年前に九州PTA研究大会に御一緒させていただいて、私の人生の中でも一番のイベントであり、谷口さんにもすごくお世話になったんですけども、北林教育長と一緒に盛り上げていただいていることに感謝しています。

また一緒に教育に関わるのは不思議な縁を感じていて、あれからずっと自分の

なかで変わっていないのが、日南の子どもは日本で1番やさしい子どもが育つ環境と可能性を今でも信じています。

その可能性に1歩でも近づけるように、これからも活動して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

【谷口委員】

〈谷口 智子〉です、よろしくお願いします。

私は保護者目線で様々なことを見せていただきながら、現在2年目になります。本当にわからないことばかりで、教育長職務代理者の別府委員を初め、教育委員の先輩たちはもちろん、教育長の背中を見て、話し方や挨拶の言葉選びを学んでいる最中です。

逆に現在の子どもたちの考えや学校で問題とされていることについては1番近い立場におりますので、教育委員の皆さんに共有して日南市の教育環境が宮崎県のなかで1番良い街にできるよう頑張りますので、よろしくお願いします。

【佐藤委員】

1期目の4年目になります〈佐藤 泰信〉です。

北林教育長とは、私が小学校教諭時代にキャリア教育で随分お世話になりました。その時に子どもたちの知的な学びと併せて、それぞれの子どもが自分らしく考え、将来どうゆう道を進んでいくか、指導内容について丁寧に教えていただいたということがございました。

そこから様々な経緯を経て現在、幼稚園の園長業務と、それから幼稚園の敷地内にも発達支援事業所と放課後等デイサービス、子ども食堂など、いろんな活動を実施している視点を活かしてですね、皆さんの協力をいただきながら日南市の子どもたちのための力になりたいという思いです。よろしくお願いいたします。

【藏富副主幹】

ありがとうございました。

それでは、ここから北林教育長に進行をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

【北林教育長】

では、これより進行を務めさせていただきます。

前回の議事録承認です。事務局お願いします。

9 前回の議事録承認

令和8年度第1回の議事録について承認。

10 議事

(1) 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について

(北林教育長)	(1)教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について、事務局より説明をお願いします。
(上村課長補佐)	事業内容について説明。
(北林教育長)	ありがとうございました。ただいま説明がありましたが、御質問等ございませんか。
(各教育委員)	ありません。
(北林教育長)	ありがとうございます。それでは次に進みます。

(2) 令和8年度日南市社会教育委員について

(北林教育長)	(2)令和8年度日南市社会教育委員について事務局よりお願いします。
(佐藤課長補佐)	委員の退任、就任について説明。
(北林教育長)	説明がございましたが、何か御質問等ありませんか。
(各教育委員)	ありません。
(北林教育長)	ありがとうございます。所属組織の人事異動による退任、就任ということで御了承ください。

(3) 学校訪問について（方針等）

(北林教育長)	(3)学校訪問について（方針等）の説明を事務局お願いします。
(崎村係長)	学校訪問の計画について説明。
(北林教育長)	ありがとうございました。私の方から少し補足をよろしいでしょうか。 目的の項目に学校訪問の一覧という表の記載がございますが、支援校訪問、単独訪問、そして諸表簿点検訪問という3つが全て1つとして実施されていたのが元々の学校訪問でした。 1日かけて教育長、教育委員、指導主事、教育事務所の指導主事が一斉に学校を訪れまして、学校の視察、協議、給食の検食等があり、学校は前日に大掃除を行うなどが当たり前でした。 この学校側の負担の大きさや、宮崎県議会が学力向上について関心が非常に高くなったことから、学校訪問の意味を見直して、指導主事が学校の先生たちの授業方法をきちんと見ること、教育委員の方が学校の様子をしっかりと見ること、そして書類の総点検の3つに解体して

	分けたのが現在の支援校訪問と単独訪問、夏休みでの諸表簿点検となっております。 この単独訪問に教育委員さんたちは同行いただいて、学校の様子を見たり、校長先生から経営のことについて説明を受け、それに対して質問をされるという対応を行っていらっしゃいます。 支援校訪問は具体的に先生方の授業を指導主事が見て、個別にフィードバックをして、授業力向上を図っております。 補足でした。 それでは、御質問等ありますか。
(佐藤委員)	支援校訪問について、悩ましい部分かと思いますが、授業参観及び個別のフィードバックが授業者と指導主事の1対1の協議と記載されていますが、忌憚のない意見交換ができるということもあれば、その後、職員間に共有できるのかという見方もあり、研究主任が同席されて一緒に聴くというのもいいかなと思いますが、いかがでしょうか。
(北林教育長)	実態としてこのフィードバックの面談は授業改善、及び4つのチェックポイント等を基盤として行われます。そして授業者へのアドバイスの後にすべて校長先生へ報告します。指導主事が全員来て、校長先生に報告し、校長先生はそれを基にまた日々の授業改善に生かすアドバイスをすることとなっております、現在は全員が授業を見てアドバイスをする形です。
(佐藤委員)	校長先生へ報告がされるのであれば情報共有として今後に活かせるですね。 他にもう1つですが、私たちの単独訪問の校内参観が各クラス3分くらいで過ぎていくのが、全体が見れる良さもありつつ、研究主任や生徒指導の先生から課題等についてお話しされますが、内容と学校のイメージ描写が結びつけられないので、全部を見るためには難しくて仕方ないかなという思いがあります。
(北林教育長)	それこそ昔は、午前中全て参観に時間を使っていたのですが、学校の負担軽減のため学校訪問が半日に変更されておりますから、日程上難しいですね。小規模校は見られますが、大きな学校では難しいですね。他には御意見ありますか。
(別府委員)	学校訪問と関係のない質問で恐縮ですが、Cフォースというのはどのようなシステムでしょうか。
(崎村係長)	学校間や教育委員会を繋ぐシステムで、使用内容は連絡案内を各学校へ一斉送信したり、返信を受ける宮崎県全体の連絡ツールです。

(別府委員)	例えば、検索エンジンがG o o g l eに変わったからツールが変わるというようなことはありませんか。
(崎村係長)	来年度に向けて共同調達の準備をされているとのことですので、新しいシステムに変わる可能性はあります。
(北林教育長)	市町村毎にメールや使い勝手が異なるものを、宮崎県内全体で統一したツールを導入することで、連絡以外に要録や出席管理なども効率化されています。また、現在はサーバーを設置していますが、今後はクラウド化することでより安全な形になる予定です。
(別府委員)	ありがとうございます。
(北林教育長)	他に意見はございませんか。
(各教育委員)	ありません。
(北林教育長)	学校訪問の際にはまた、御意見くださいますよう、お願いいたします。

11 報告

令和8年度国民スポーツ大会開催事業の概要について

(北林教育長)	それでは報告事項に移ります。 令和8年度国民スポーツ大会開催事業の概要について、事務局より報告をお願いします。
(谷口室長補佐)	事業概要について説明
(北林教育長)	ありがとうございました。 このことに関しての質疑はありますか。
(別府委員)	小学校・中学校全校の巻き込み力がすごいと思いました。子どもたちもこのように参加することによって、大会が楽しみになるのではないかと考えますが、子どもたちが描いた歓迎のぼり旗は大会の名物企画でしょうか、それとも日南市独自ですか。
(谷口室長補佐)	名物企画でございまして、50年に1度巡ってくる都道府県では小学生・中学生に大会に関わった証とするために制作いただくのが恒例となっております。
(別府委員)	ありがとうございます。これは作られたものをまた見ることができますか。
(谷口室長補佐)	昨年度作られた歓迎のぼり旗は来週から1か月間、多目的体育館で提示します。今年度製作された分は本大会の会場で飾ります。それ以外は数が多いため確約はできませんが、機会を設けたいと思います。
(別府委員)	ありがとうございます。

(北林教育長) (佐藤委員)	他にはございませんか。 子どもたちがお持てなしの気持ちを持つポイントは選手や競技種目も大事なところだと思いますが、歓迎のぼり旗については描く都道府県について子どもたちが調べてから描いたのが伝わります。子どもたちが主体的に学校で調べて製作するプロセスが素晴らしいと思いますし、応援したい気持ちに繋がって教育的な効果があると思いました。 また、市内の幼稚園にも担当の方がいらっしゃって、横断幕の制作依頼を受けましたので協力したいのですが、未就学児にはイメージが難しいところがあるので、こんな大会ですから応援しましょうと子どもたちに伝えられる動画などのわかりやすい情報源を提供いただけないでしょうか。
(谷口室長補佐)	わかりました。いろいろと情報を調べて、材料を提供したいと思います。
(佐藤委員)	ありがとうございます。
(北林教育長)	他の御意見はいかがでしょうか。
(佐藤委員)	宿泊施設や飲食店の対応は大丈夫でしょうか。
(谷口室長補佐)	宿泊については延べ1万2千人を計算で見込んでいまして、1番多い日は1日最大1千人の計算結果もございます。 そして、観光協会が机上で日南市内は最大1千4百の数字があるそうです。人手不足等で100パーセントの稼働は不可能かもしれませんが、旅館組合の総会に2回出向いて、50年に1度の当番と思ってなんとか受入れてほしいとお願いしています。
(八木委員)	1千人は応援の人を含まれていない人数ですよ。
(谷口室長補佐)	はい、選手、役員の関係者のみです。
(谷口委員)	バスの駐車場などたくさん不安なことがあります。
(北林教育長)	課題山積だと思いますが、教育委員会も一生懸命取り組んでおりますので、あらゆる分野で協力いただけますよう、お願いいたします。

12 その他

(1) 6月行事予定

令和8年度第3回日南市教育委員会定例会議

日 時 令和8年6月18日(木) 午後3時から

場 所 市役所別館2階会議室5

(2) その他

13 閉会